

## ワクチンの効果



| 効果                                | 生後 90 日時点  | 生後 180 日時点 |
|-----------------------------------|------------|------------|
| RSウイルス感染による医療受診を必要とした下気道感染症の予防    | 60%程度の予防効果 | 50%程度の予防効果 |
| RSウイルス感染による医療受診を必要とした重症下気道感染症※の予防 | 80%程度の予防効果 | 70%程度の予防効果 |

※医療機関への受診を要するRSウイルス関連気道感染症を有するRSウイルス検査陽性の乳児で、多呼吸・SpO<sub>2</sub> 93%未満・高流量鼻カニュラまたは人工呼吸器の装着・4時間を超えるICUへの収容・無反応・意識不明のいずれかに該当

接種後 14 日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠 39 週に至るまでの間に妊娠終了を予定している場合、予防接種を実施する医師と相談の上、予防接種を受けてください。

## ワクチンの副反応



ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、重大な副反応としてショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

| 発現割合  | 主な副反応                                  |
|-------|--|
| 10%以上 | 接種部位の疼痛 (40.6%)、頭痛 (31.0%)、筋肉痛 (26.5%) |
| 10%未満 | 接種部位の紅斑・腫脹                             |
| 頻度不明  | 発疹、蕁麻疹                                 |

